



あけましておめでとう がんばります

旧年中は、喬木村のボランティア活動にご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

二〇一九年は台風などの災害が多く、ボランティア話題に上ることが多くありました。特に、身近な県内での災害を目の当たりにし、災害時にボランティア活動の果たす役割の大きさを再確認した方も多いのではないかと思います。

一方で、災害などの非常時ではなくとも、日常生活の中でボランティア活動に、多くの方が生き生きと取り組んでいらっしやいます。そういったみなさんの活動をより多くの方々に知っていただき、関心を持っていただけるよう、今年も積極的に情報発信していきたいと思えます。

たかぎボランティア・地域活動情報誌『さくみち』を、また、ボランティアセンターを、本年も引き続きよろしくお願いたします。

寒い日が続きます。体調にお気を付けて、元気にアスポへお出かけください！



ボランティアセンター2月の行事

バレンタイン・カフェ

いつものアスポカフェが
ちょっぴりグレードアップ。
淹れたてのコーヒーに焼き菓子がついて
100円です。

ちょっと一息に、ちょっと雑談に、
お気軽に寄ってみてくださいね！



2月13日(木)
10:00~12:00
アスポにて

つるし雛作り体験教室

日時 2月19日(水)
13:30~15:30
場所 みんなの広場アスポ
持ち物 裁縫道具・お好きな布
(ある方のみ)
お申込み・お問合せは
ボランティアセンターまで

もつすべひな祭り。かわいらしいつるし雛を作ってみませんか？
「手芸楽団いちご」の皆さんを講師としてお招きし、手芸体験教室を行います。初めての方でも大丈夫！どなたでもお気軽にご参加ください。





12/24 (火)
なすな予防カフェ

12月のなすな予防カフェが行われた第4火曜日は、クリスマス・イブでした。なすなの会のメンバーはこの日に合わせて『なすな楽団』を結成、ハンドベルでクリスマスソングを演奏しました。参加者も鈴を持って演奏に参加し、楽しいひと時を過ごしました。



息の合った
ハンドベルの演奏



12/20 (金)
クリスマス・カフェ

コーヒーボランティアたかぎの皆さんのご協力で、クリスマス・カフェを行いました。師走の忙しい時期でしたが、多くの方が足を運んでくださいました。本格的なコーヒーの香りに包まれて、ゆったりとしたひと時を楽しんでいたただけようです。



美味しいコーヒーとスイーツでほっこり。おしゃべりにも花が咲きます。



ご存知
ですか？

地域の縁側 ボランティア健康相談室

対象となる方

- ・自分の健康に不安があるが、なかなか医者にかかれない人
- ・具合の悪いところがあるが、受診した方がいいのか迷っている人
- ・すでに治療中の方で、病気について不安や心配があり、話を聞いてもらいたい人
- ・最近物忘れが多くなり心配な人や、認知症の方とその家族

ボランティア健康相談室の
きまりごと

- ・診断や治療などの医療行為は行いません。
- ・今までの医療の中で生じたトラブルに関わる相談はお受けできません。
- ・相談内容は成人の身体的な内容とし、心の問題や子どもの問題などは控えさせていただきます。
- ・個人情報を守る範囲で記録を残させていただきます（相談内容やそれに対する助言について記録しません）

相談日 毎週月曜日
(祝祭日はお休み)
時間 午後5時～6時
場所 みんなの広場アスポ会議室



「地域の縁側 ボランティア健康相談室」とは、健康に不安や心配なことを抱えている人に対し、適切な情報を提供することで早期受診、発見・治療に結びつけ、さらにはコミュニティづくりにも役立てるようにと、喬木村出身の羽生憲直医師の想いと社協の想いが形になったボランティア健康相談室です。

平成27年の4月に始まり、今年で5年になります。ボランティアグループ「ちょっとおよりて喬木村縁側の会」の皆さんが羽生医師のサポートをしています。

病院に行こうか迷っている方、自分や家族の体調が気になる方、お気軽にご相談ください。相談料は無料です。